

あきしま 市議会だより

No.277

令和3年(2021年)10月31日

おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・1面～2面
- 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・2面～4面
- 補正予算審査(質疑)・・・・・・・・・・3面
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面～8面
- 会議の開催状況・・・・・・・・・・5面
- 提出案件と結果・・・・・・・・・・6面
- 請願・陳情、賛否の分かれたもの・・・・・・7面
- これからの会議の予定・・・・・・・・・・8面

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>



▲秋がいっぱい、楽しい秋
(中央:「お誕生会」ばれっと)

第3回定例会

新型コロナウイルス感染症対応を含む
令和2年度の各会計決算を認定
(一般会計決算歳出総額 547億67万円)
令和3年度一般会計補正予算など17議案を可決

令和3年第3回昭島市議会定例会が、8月31日から9月30日までの31日間を会期として開かれました。市長から提出された議案17件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり18人の議員が行いました。

決算審査 特別委員会

◇開催日 9月21日・22日・24日

◇委員長 大島ひろし

◇副委員長 森田 久夫

◇委員数 19人

(正副議長、監査委員を除く)

◇審査結果 各会計とも認定



副委員長 森田久夫



委員長 大島ひろし

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

公明党昭島市議団

質問 拝島団地周辺を走る路線バスが減便となったが、市民の声は届いているのか。
答弁 市ホームページを通

じ、減便は困るとの声が届いており、随時バス会社に伝えている。

質問 古着・古布の回収場所が、市の東側には少ない。回収場所を増やす検討を。

質問 市債の現在高について、建設事業債と赤字地方債の比率が約4.5対5.5となっているが、今後、比率がどのように推移していくことが望ましいと考えるのか。

質問 回収場所のバランスや施設の状況等を確認した上で、検討していきたい。

質問 市役所等で猫の写真を掲載し、その中で地域猫の写真を掲示し、地域猫の広報活動につなげては。

質問 市役所ロビーで実施している環境パネル展等でコーナーを設けられるか、検討していきたい。

質問 財政運営上、赤字地方債を抑制したいが、当面は難しい状況と考える。

質問 各避難所、消防団等に配備されたタブレット端末は、災害発生時の情報収集等に重要になってくると考えるが、活用状況は。

質問 受験生チャレンジ支援貸付事業の申請者が返済に不安がある場合等でも、相談に応じているのか。

質問 消防団においては、既に情報共有等に活用している。職員については、風水害発生時の訓練等の中で、活用の仕方を訓練している。

質問 子宮頸がんワクチンについて、接種間隔が空ぎ、3回目の接種が自己負担となる場合がある。考えは。

質問 小中学校において、生理用品を保健室ではなく、身近なトイレに配備しては。

質問 国の動向を踏まえ、どのような支援等をしていくべきか検討していきたい。

質問 子どもたちが困らないで取りに来られる置き場所について、学校の声を聞き、検討していく。

日本共産党昭島市議団

質問 新型コロナウイルス感染症の影響による経済や景気への影響は大きい。自

粛と補償は同時に行わなければならないと考えるが、見解は。

質問 国民生活で自粛と補償の対象の明確でないところをはっきり見極めて、国の制度や政策の中で対応すべきと考える。

質問 ケースワーカー一人当たりの受け持ち生活保護世帯数が国の標準を上回っている。担当世帯への丁寧な支援が難しいのでは。

質問 令和3年度は2人の増員を図った。丁寧な支援の改善に努めていく。

質問 国が実施する保育園、児童クラブへの抗原検査簡易キットの配付事業について、各施設への配付状況を

確認することが必要では。

質問 抗原検査簡易キットの配付状況を確認する。

質問 可燃ごみ処理について

2面上段へ続く

令和2年度各会計決算額

一般会計			
歳入	565億	2753万	8250円
歳出	547億	66万	5309円
国民健康保険特別会計			
歳入	116億	3070万	4391円
歳出	113億	2337万	2183円
介護保険特別会計			
歳入	96億	1896万	2821円
歳出	92億	9801万	9427円
後期高齢者医療特別会計			
歳入	26億	3530万	6350円
歳出	26億	609万	1968円
中神土地区画整理事業特別会計			
歳入	1億	7474万	6980円
歳出	1億	6974万	1157円
水道事業会計			
【収益的収入及び支出】			
収入	19億	2275万	8153円
支出	14億	1571万	1388円
【資本的収入及び支出】			
収入		1269万	8200円
支出	12億	681万	3019円
下水道事業特別会計			
【収益的収入及び支出】			
収入	24億	8080万	9989円
支出	21億	8611万	5045円
【資本的収入及び支出】			
収入	3億	4088万	8878円
支出	9億	3691万	4077円

1画下段より

て、令和2、3年度に清掃センターの焼却施設の修繕を実施しているが、①修繕の内容は。②今後の焼却施設の長期的な見通しは。

答弁 様々な問題はありますが、地域住民に丁寧な説明しながら、進めていく。

質問 高齢者電話訪問相談事業は、コロナ禍の単身高齢者にとって重要な施策であるが、今後の展開は。

答弁 十分に重要性を認識しており、機会を捉えて周知していきたい。

質問 子ども会が減少している。子ども会の活性化は自治会活動につながっており、その育成は大事な課題であるが、所見は。

答弁 世話人の選出など保護者の負担を考えると難しい状況だが、他団体との交流会議等において今後の活動について考える機会を提案したいと考えている。

質問 特別支援教室における教員配置数について、令和4年度より生徒10人に1人の配置から12人に1人に変更されるが、見解は。

答弁 都基準に変更があったものである。教育長会等を通じて、引き続き、都へ教員配置数の改善を要望していく。

質問 HPVワクチン接種について、他市を参考に通知内容の充実にも努め、接種対象年齢前に周知しては。

答弁 周知に関して、今後検討していきたい。

質問 DV問題について、相談業務等の対応は市職員3人で十分行えているのか。

答弁 他市などで経験のある相談員を配置し、幅広く

相談を受けるとともに、他機関との連携も着実に進めており、問題なく対応できていると考える。

質問 横田基地に関わる諸問題で、周辺5市1町での要請等に対して国から書面による回答がない。考えは。

答弁 都と周辺5市1町連絡協議会等において、どのような対応を求めているのか引き続き検討していきたい。

質問 新型コロナウイルスの影響について、①市職員の業務が増えている中、職員の健康に対する考えは。

答弁 ①ハラスメント対策など、職員のために万全の対策を取っていきたい。

質問 昭島市への相談件数は、ほぼ変わらず、新型コロナウイルス感染症の影響は小さい状況となっている。

質問 害虫等駆除対策事業費について、ナラ枯れの被害が都内全域で拡大している。原因となるカシノナガキクイムシへの対策は。

答弁 被害があることは認識しており、状況などを確認した上で検討していく。

質問 学校の支援員の数について、支援が必要な子どもに支援が行き渡るよう、各学校と丁寧な調整すべき。

答弁 子どもたちの状況に応じた支援となるよう、対応を図っていきたい。

質問 学校施設維持管理経費について、拝島第四小学校跡地の今後の活用方法は。

答弁 公有財産の利活用に

に努めながら、可燃ごみ処理の在り方を決定すること。結果を踏まえ検討を進める。

質問 昭島の魅力をより発信していくため、①動画配信を更に工夫し再生回数を増やしていく考えは。②定例記者会見の動画を配信するなど市長が前面に立つて魅力を発信していく考えは。

答弁 ①どのような内容が多くの方に見てもらえるか研究し、今後も魅力発信という観点を踏まえながら、動画を作成していきたい。

質問 財政調整基金について、取り崩しがされず、最終的に残高が増えた理由は。

答弁 新型コロナウイルス対策を早期に実施するため、当初は財政調整基金での対応としたが、後に国や都の交付金等を充当できた。

質問 農業用水の維持管理について、水路にたまって

いる土砂の撤去が必要では。

答弁 水路の改修工事に併せて堆積土砂を撤去するほか、経費などを考慮し計画的に考えていく必要がある。

質問 学校給食に地場産食材を活用する際、農業を守るため最低価格を設けては。

答弁 他の食材や給食費などの関係もあるため、どのようなことができるのか、引き続き検討していきたい。

質問 可燃ごみ処理施設の問題は、喫緊の最重要課題と考える。施設の延命化を行ってきている中、今年、新たな施設整備計画の策定に向けた基本調査を行うことだが、今後の方針は。

答弁 施設の安定稼働確保

に努めながら、可燃ごみ処理の在り方を決定すること。結果を踏まえ検討を進める。

質問 昭島の魅力をより発信していくため、①動画配信を更に工夫し再生回数を増やしていく考えは。②定例記者会見の動画を配信するなど市長が前面に立つて魅力を発信していく考えは。

答弁 ①どのような内容が多くの方に見てもらえるか研究し、今後も魅力発信という観点を踏まえながら、動画を作成していきたい。

質問 財政調整基金について、取り崩しがされず、最終的に残高が増えた理由は。

答弁 新型コロナウイルス対策を早期に実施するため、当初は財政調整基金での対応としたが、後に国や都の交付金等を充当できた。

質問 農業用水の維持管理について、水路にたまって

いる土砂の撤去が必要では。

答弁 水路の改修工事に併せて堆積土砂を撤去するほか、経費などを考慮し計画的に考えていく必要がある。

質問 学校給食に地場産食材を活用する際、農業を守るため最低価格を設けては。

答弁 他の食材や給食費などの関係もあるため、どのようなことができるのか、引き続き検討していきたい。

質問 可燃ごみ処理施設の問題は、喫緊の最重要課題と考える。施設の延命化を行ってきている中、今年、新たな施設整備計画の策定に向けた基本調査を行うことだが、今後の方針は。

答弁 施設の安定稼働確保

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和2年度各会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

一般会計

反対

日本共産党昭島市議員

佐藤 文子 議員

PCR検査について、市として実施件数が非常に少なく、現在の検査体制が皆無の状況は重大である。生活保護の窓口について、申請時や相談時における結果、本決算に反対する。

不適切な言動などの課題を指摘し、窓口対応の抜本的な改善を強く求める。近年、緊急着陸を繰り返すオスプレイの配備撤回を求めるべきである。以上、地方自治法に照らし、行財政運営上、基本的で根本的な視点から考察の結果、本決算に反対する。

賛成

自由民主党昭島市議員

高橋 誠 議員

国や都の支援が不透明な中、公共施設や保育施設における衛生用品などの配備、高齢者への配食サービスによる見守り、事業者に対する応援金など、財政調整基金を思い切つて投入した予算編成を行い、早期に新型コロナウイルス感染症の対策事業の実施に努めたことを高く評価する。

社会情勢の変化が著しい状況下にあつても、選択と集中を旨とした行政経営が行われることを願い、本決算に賛成する。

賛成

公明党昭島市議員

吉野 智之 議員

新型コロナウイルス感染症対策の観点から見ると、市民の家計支援としての特別定額給付金の迅速な給付の実施、市内事業者支援としてのさきめし応援事業、学習支援としてのGIGAスクール構想事業の推進等、市民の要望などが実現されており、高く評価する。

3画下段へ続く



補正予算審査
特別委員会

◆開催日 9月7日
◆委員長 高橋 誠
◆副委員長 吉野 智之
◆委員数 20人
(正副議長を除く)
◆審査結果 各会計とも
原案可決

各会派の主な質疑
(質疑順に掲載)

自由民主党昭島市議団

質問 自治会会員の減少が深刻な問題となっている。加入率の低下を食い止めるためにも、各自治会に設置してある掲示板の活用等による、会員の増強を図る取り組みを更に進めるべき。

答弁 自治会関係者等から様々な場面で意見を聞いている。防災対策のためにも、地域コミュニティの絆を深め、自治会加入を促進する施策の展開も検討していきたい。

質問 住民サービスの向上を図るため、最先端の技術を取り入れて行政のデジタル化を推進すべきと考える。

答弁 ①証明書等手数料の支払いをキャッシュレス決済にて可能とする。②会議室への持ち込みを可能とすることで、資料のペーパーレス化を図る。

質問 市民の安心のため、

新型コロナウイルス感染症対策として設置してある非接触型体温測定器は、市役所庁舎出入口に配置しては。また、庁舎を含めた公共施設に手指用アルコール消毒液の足踏み式スタンドを導入する考えは。

答弁 ウイズコロナの中における重要な視点であり、非接触型体温測定器の配置場所及び足踏み式や自動式等のアルコール消毒液スタンドの導入について、検討していきたい。

質問 地元消防団は、昼夜を問わない活動で地域に貢献している。常備消防事務運営委託における委託料の増額の内容は。

答弁 東京消防庁に委託している事務運営費用について、委託料の算出根拠が変更されたことに伴い、増額するものである。

質問 教員の働き方改革の側面も備えている社会の力活用事業においては、専門性が高く、教員として必要な基本的資質を備えた外部人材が求められるが、市の考え方は。

答弁 特別非常勤講師として、任用する条件を一定の指導経験を有する者又は東京都による基礎知識、児童理解、授業運営等の事前研修を修了した者としている。

日本共産党昭島市議団

質問 デジタル化事業の今後の展開について、①財源を確保した上での進め方は。

②本庁舎、出張所や市立会館のフリーWi-Fiの整備拡充をすべきでは。

答弁 ①国や都が推進している事業や補助金の見込める事業は優先的に進めたい。②各公共施設は既に利用可能であり、本庁舎も3階まで利用できる。

質問 臨時財政対策債の4億3千万円増額の理由は。

答弁 臨時財政対策債は本来、交付税措置されるべき財源で、財政調整基金を確保することが安定した財政運営に資すると考えている。

質問 社会の力活用事業について、対象校が6校だが、全校に拡充する考えは。

答弁 次年度以降も継続の見込みであり、改めて全校に周知し希望を募っていく。

質問 国民健康保険や介護保険の運営において、新型コロナウイルスによる影響が大きいと考えるが、財政問題等を踏まえた考え方は。

答弁 どのような影響があるかしっかりと状況を注視する中で対応していきたい。

公明党昭島市議団

質問 自治会掲示板設置等委託について、市の情報取得において自治会の掲示板は、重要である。今回は、掲示板の新設と建て替えが対象とのことだが、過去に修繕も対象になった経緯もあり、修繕についても積極的に行う考えは。

答弁 現在、実施する予定はないが、各自治会で設置している掲示板の劣化状態や各自治会の要望などを加味し、今後、自治会連合会とも調整を図りながら、検討していきたい。

質問 公共施設整備等資金

積立基金について、①公共施設の建て替えや、大規模改修の準備金として使われるのか。②この中で公共施設の更新をしていかなければならないと考えるが、目標額の設定は。

答弁 ①新築、改築、維持補修、その他の整備及び除却について活用するとしている。②目標額は30億円だが、次期総合基本計画の財政見通しを示す中で、目標額の見直しも含め、必要な基金の在り方については再検討していきたい。

質問 中神土地区画整理事業について、①面的整備である区画整理事業から道路と積み立てていくべき。

答弁 中長期的な必要性を十分考えながら、それぞれの基金の確保に努めていきたいと考えている。

質問 多機能決済端末機等導入について、各種証明書だけでなく総合スポーツセンター等の使用料の支払いをキャッシュレス化しては。

答弁 各職場にキャッシュレス化を進めることは可能である。

無会派

質問 コロナ禍における定期予防接種の期間延長の申し出について、健康課への申請書の提出が必要とのことだが、運用の仕方を変える考えは。

答弁 窓口に来ることが困難な場合は、郵送も可能となっている。

質問 財政調整基金について、コロナ禍において来年度の状況が分からない部分もあるが、今後もしっかりと積み立てていくべき。

質問 現在自治会から選出されている廃棄物減量等推進員など、市民と協働で取り組むことが市の考えや施策を行き届かせる上で効果的である。推進員の募集を子ども会に広げるなど、市民に広く案内をする考えは。

答弁 条例上自治会に絞る必要はなく、高齢化等の問題もあるため、広く募集することは可能である。

レス化に関する聞き取りを実施しており、今回の事例を踏まえ、今後検討したい。

みらいネットワーク

質問 自治体にとって財源の確保は、重要な課題である。財政が厳しい中、適切な行財政運営のために臨時財政対策債を借り入れ、活用していく必要があると考える。財政運営に対する考え方は。

答弁 財政運営に必要な市債を借り入れて、事業を行うことは重要であり、コロナ禍の中での対応ができていくと考える。

賛成

自由民主党昭島市議団

山本 一彦 議員

東京都後期高齢者医療広域連合で検討を行い、保険料の増加抑制や低所得者層に対する負担の軽減策を図っている。こうした取り組みは制度の安定的な運営に

賛成

賛成

賛成

賛成

2面下段より

後期高齢者医療特別会計

反対

日本共産党昭島市議団

奥村 博 議員

東京都後期高齢者医療広域連合は、財政安定化基金の約212億円を活用せずに、2020、2021年度の保険料を算定した。この対応は許せるものではない。また、所得割率を0.08ポイント引き下げたが、均等割額を800円値上げしたため、一人当たりの平均保険料額は10万円の台を越えた。2年ごとに保険料の変更を行い、75歳以上の高齢者を狙い撃ちする、負担増ありきの医療保険制度は許せず、本決算に反対する。

賛成

自由民主党昭島市議団

山本 一彦 議員

東京都後期高齢者医療広域連合で検討を行い、保険料の増加抑制や低所得者層に対する負担の軽減策を図っている。こうした取り組みは制度の安定的な運営に

横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願を不採択とする委員

反対

みらいネットワーク

青山 秀雄 議員

航空機の飛行実態に関する情報の提供や日米地位協定とその運用についての適切な見直しなどを、都と周辺5市1町連絡協議会で要請しており、請願者と認識

反対

日本共産党昭島市議団

奥村 博 議員

署名が寄せられており、米軍機の飛行回数が増え続け、騒音被害が深刻化し、CV-22オスプレイの低空飛行

4面下段へ続く

質問 現時点で新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体として取り組むべきはワクチン接種であり、一日も早く、希望する方が接種できるように、確実な推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するのと、②個別接種や訪問接種を実施する見通しは。③若年層等の接種促進のため、市としてインセンティブを与える取り組みを実施する考えは。④飲食店を利用する際に、⑤PCR検査の拡充が重なるが、予約はない。⑥訪問接種については、訪問診療提示を求める衛生パスを

質問 長引くコロナ感染拡大とその影響から、命と暮らしを守る取り組みについて、①経済を回していく上でもPCR検査の拡充が重要であり、市民が気軽に検査できる体制を構築すべき。②コロナ禍の消費不況から脱却するため、消費税の引き下げ、インボイス制度導入の中止を国に求めるべき。③生存権を保障する生活保護の利用の周知と、差別を許さない発信を行うべき。

答弁 ①検査体制の確保や財源等の課題があり、現時点において実施する考えはない。②国に求める考えに至っていないが、国の動向を注視していく。③正しい知識の普及や差別の解消を

で、順次スタートしたところである。個別接種については、実施に向け、引き続き医師会と協議を行っている。③現時点において想定していないが、国や都などの動向に注視していく。④感染者数の動向等に十分に留意し、どのような対応が効果的なものとなるのか、検討を進めていく。⑤物品の調達ができ次第、貸与を行っていく予定である。⑥国の動向等を注視する中で、今後の対応を検討していく。

質問 新型コロナウイルスの感染の急激な拡大により、自宅療養者が増えている。不安を軽減し、安心して療養するための食料支援について、病状や味覚の変化等により必要とする食料が異なると思われるが、対応は可能か。

答弁 配送食料品は、スピード感をもって対応するためのセツトを準備してあることから、個別の対応は難しいが、備蓄品の中で提供できるものがあれば、対応を検討したい。

質問 福祉の充実について、①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと

答弁 ①コロナ禍の中、二

質問 福祉の更なる充実について5歳児健診と胃カメラ検査導入

答弁 ①かまどベンチの設置など防災機能を有した施設について、公園の改修時に検討していく。②南側部分は今年度に浸水対策工事を実施する予定で、北側部分はセツトバックされた際に道路の整備を検討していく。

質問 拝島駅南口

質問 新型コロナウイルスの制度や、飲食店等に対するウイルスの感染を抑え、命を守る効果が期待できるの抗体力クテル療法とワクチン接種である。自治体として取り組むべきはワクチン接種であり、一日も早く、希望する方が接種できるように、確実な推進を願う。①妊婦や同居する家族、里帰り出産予定の妊婦に対して優先接種を実施するのと、②個別接種や訪問接種を実施する見通しは。③若年層等の接種促進のため、市としてインセンティブを与える取り組みを実施する考えは。④飲食店を利用する際に、⑤PCR検査の拡充が重なるが、予約はない。⑥訪問接種については、訪問診療提示を求める衛生パスを

質問 長引くコロナ感染拡大とその影響から、命と暮らしを守る取り組みについて、①経済を回していく上でもPCR検査の拡充が重要であり、市民が気軽に検査できる体制を構築すべき。②コロナ禍の消費不況から脱却するため、消費税の引き下げ、インボイス制度導入の中止を国に求めるべき。③生存権を保障する生活保護の利用の周知と、差別を許さない発信を行うべき。

答弁 ①検査体制の確保や財源等の課題があり、現時点において実施する考えはない。②国に求める考えに至っていないが、国の動向を注視していく。③正しい知識の普及や差別の解消を

で、順次スタートしたところである。個別接種については、実施に向け、引き続き医師会と協議を行っている。③現時点において想定していないが、国や都などの動向に注視していく。④感染者数の動向等に十分に留意し、どのような対応が効果的なものとなるのか、検討を進めていく。⑤物品の調達ができ次第、貸与を行っていく予定である。⑥国の動向等を注視する中で、今後の対応を検討していく。

質問 新型コロナウイルスの感染の急激な拡大により、自宅療養者が増えている。不安を軽減し、安心して療養するための食料支援について、病状や味覚の変化等により必要とする食料が異なると思われるが、対応は可能か。

答弁 配送食料品は、スピード感をもって対応するためのセツトを準備してあることから、個別の対応は難しいが、備蓄品の中で提供できるものがあれば、対応を検討したい。

質問 福祉の充実について、①具合が悪くなり救急車で搬送された方が市内の病院で受け入れられないことがあった。医療機関の受け入れ体制の充実を。②胃がん検診において、検査を受ける方の負担とならないこと荷とならないこと

答弁 ①コロナ禍の中、二

質問 福祉の更なる充実について5歳児健診と胃カメラ検査導入

答弁 ①かまどベンチの設置など防災機能を有した施設について、公園の改修時に検討していく。②南側部分は今年度に浸水対策工事を実施する予定で、北側部分はセツトバックされた際に道路の整備を検討していく。

質問 拝島駅南口

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

○ライブ中継
本会議の開催中に配信

○録画中継
本会議の各開催日の概ね5日後(土・日・祝日を除く)の午後から配信

昭島市議会 検索

3面下段より

反対

日本共産党昭島市議員 佐藤 文子

国民健康保険税減免の特例措置をめぐり、所得が低い人に納付義務が生じる逆転現象が課題となっている。一方、新型コロナウイルスの影響による事業者への支援制度を活用したことにより、児童扶養手当が支給停止となる状況もある。

佐藤 文子 議員 コロナ危機が長引く状況下で生じた支援制度をめぐり、所得について、地方自治体として、できる措置を早急に検討することが必要であり、本陳情を不採択とする委員長報告に反対する。

コロナ禍における経済的救済措置において共有・協議を求める陳情書を不採択とする委員長報告について

調査に踏み出すべきである。市議会は、市民の日米合意を守ってほしいという声を耳を傾けるべきであり、本請願を不採択とする委員長報告に反対する。

質問 防災・減災対策について、①各学校避難所運営マニュアルを、新型コロナウィルス感染症対策を含め、早急に改訂すべき。②地域特性ごとのマイ・タイムラインの作成を促すための動画配信しては。

答弁 ①今後の感染状況により学校避難所運営委員会の活動を再開し、マニュアルの改訂後、市民への周知を進めていく。②動画配信なども進めつつ、市独自の取り組みも検討していきたい。

質問 資源の浪費、有害物質や非再生可能資源の利用をやめ、環境負荷を減らすゼロ・ウェイストを目指すため、①布おむつと布ナプキンについて、ライフサイ



一人ひとりに届く
防災・減災対策について
みらいネットワーク 林 まい子 議員

答弁 ①今後の感染状況により学校避難所運営委員会の活動を再開し、マニュアルの改訂後、市民への周知を進めていく。②動画配信なども進めつつ、市独自の取り組みも検討していきたい。

質問 新型コロナウイルスとして施設からの物品等優先調達の実施、施設利用者へのPCR検査や衛生用品支給等の継続した支援を実施している。②国の動向に注視し、どのような支援のニーズが高く、効果的な取



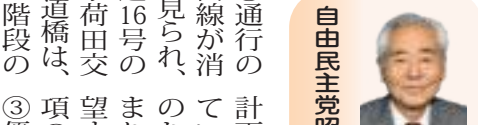
障害者障害児が安心して暮らせるまちづくりについて
自由民主党昭島市議員 高橋 誠 議員

答弁 ①感染症防止対策や、生産活動拡大に向けた共同受注ネットワーク体制への支援が求められている。市営上の課題は。

質問 新型コロナウイルス発生後、市民に分かりやすく周知する考えは。

答弁 ①地球温暖化対策や気候変動適応策の緊急性を周知する大変有効な手段として、引き続き検討している。時期や関連施策等を踏まえた対応が必要なためにCO2削減に向けたPRを載せるなど、周知を行っていききたい。

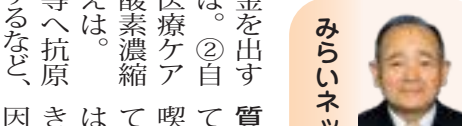
質問 市民の安全安心について、①通学路の危険箇所における改善策は。



通学路の安全対策について
自由民主党昭島市議員 馬場 保 議員

質問 通学路の安全対策について、①千葉県八街市で発生した交通事故を受けて、国は通学路の合同点検を指示したが、市の対応は。②

質問 新型コロナウイルス感染症について、国民の命を守り、安心できる医療の確立が必要と考える。①PCR検査は感染予防対策として大変重要である。医師会と連携した市のPCR検査を休止することだが、



新型コロナウイルス感染症・気候変動・気候危機について
みらいネットワーク 青山 秀雄 議員

質問 気候危機問題について、①脱炭素の取り組みは喫緊の課題である。市として気候非常事態宣言あるいはゼロカーボン宣言をすべき。②気候変動の現状や原

質問 気候危機問題について、①脱炭素の取り組みは喫緊の課題である。市として気候非常事態宣言あるいはゼロカーボン宣言をすべき。②気候変動の現状や原

質問 気候危機問題について、①脱炭素の取り組みは喫緊の課題である。市として気候非常事態宣言あるいはゼロカーボン宣言をすべき。②気候変動の現状や原

質問 気候危機問題について、①脱炭素の取り組みは喫緊の課題である。市として気候非常事態宣言あるいはゼロカーボン宣言をすべき。②気候変動の現状や原

一般質問 (要旨)



おさかないかな (昭和公園)

質問 新型コロナウイルス発生後、市民に分かりやすく周知する考えは。

答弁 ①地球温暖化対策や気候変動適応策の緊急性を周知する大変有効な手段として、引き続き検討している。時期や関連施策等を踏まえた対応が必要なためにCO2削減に向けたPRを載せるなど、周知を行っていききたい。

質問 市民の安全安心について、①通学路の危険箇所における改善策は。

質問 市民の安全安心について、①通学路の危険箇所における改善策は。

質問 市民の安全安心について、①通学路の危険箇所における改善策は。

質問 市民の安全安心について、①通学路の危険箇所における改善策は。

会議の開催状況

定例会前

8月17日	総務委員協議会
18日	厚生文教委員協議会
19日	建設環境委員協議会
20日	基地対策特別委員会
24日	議会運営委員会

第3回定例会

8月31日	9月3日	本会議
9月7日		補正予算審査特別委員会
8日		総務委員協議会
9日		厚生文教委員協議会
13日		交通機関改善対策特別委員会
16日		基地対策特別委員会
21日	22日	議会運営委員会・本会議
30日		決算審査特別委員会

定例会後

10月12日	議会運営委員会
--------	---------

請願・陳情の提出方法

請願等の書式(例)

〇〇〇〇に関する請願
(紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員 〇〇〇〇印

年 月 日
(あて先)昭島市議会議長 請願(陳情)者 住所 氏名 電話

市民のみなさんが、日頃考えている意見や要望を誰でも市議会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、ないものが陳情です。

議会に提出された請願等(陳情で内容が請願に適合するものを含む)は、担当委員会で審査されます。

なお、請願・陳情者の署名があれば押印は不要です。

質問 教育の目的は、自分が適切に判断し、決定しても他人も幸せにできるための力をつけることと考え、その環境づくりが必要である。不登校児童・生徒への支援について、①保健室登校、別室登校、放課後登校などは、出席扱いとなるのか。②保健室登校など、教室に入れない児童・生徒に対する教職員の対応は。③オンライン授業について、教室にいる児童・生徒に対する対面式と、欠席者に対するオンライン式のハイブリッド方式の授業を実施できるように進めていくべき。

答弁 ①一定の要件を満たすことで出席扱いとすることができると示されている国の通知に基づき、学校長

質問 新型コロナウイルス感染症について、①感染拡大防止のため、市職員の時差出勤やテレワークを進める考えは。②被雇用者には日常生活を送るための様々な支援制度があるが、法人事業主には同様の制度がないと考える。市独自で事業主の生活保障に該当する給付はできるのか。

答弁 ①オフピーク通勤制度は一部の職員が利用している。テレワークは可能な職場に限られるため、様々な形態を検討している。②法人事業主に対する生活支援等は、いと認識するが、他市の状況等を参考に、調査・研究

質問 新型コロナウイルス感染症について、①感染拡大防止のため、市職員の時差出勤やテレワークを進める考えは。②被雇用者には日常生活を送るための様々な支援制度があるが、法人事業主には同様の制度がないと考える。市独自で事業主の生活保障に該当する給付はできるのか。

答弁 ①オフピーク通勤制度は一部の職員が利用している。テレワークは可能な職場に限られるため、様々な形態を検討している。②法人事業主に対する生活支援等は、いと認識するが、他市の状況等を参考に、調査・研究

質問 新型コロナウイルス感染症について、①感染拡大防止のため、市職員の時差出勤やテレワークを進める考えは。②被雇用者には日常生活を送るための様々な支援制度があるが、法人事業主には同様の制度がないと考える。市独自で事業主の生活保障に該当する給付はできるのか。

答弁 ①オフピーク通勤制度は一部の職員が利用している。テレワークは可能な職場に限られるため、様々な形態を検討している。②法人事業主に対する生活支援等は、いと認識するが、他市の状況等を参考に、調査・研究

質問 早期の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための重要な対策であり、いつでもPCR検査が受けられる体制の充実を図るべきと考え、①医師会と連携した市による検査が一時休止となる理由は。②エッセンシャルワーカーに対するPCR検査の定期的な実施を。

答弁 ①市のPCR検査の件数が減少傾向にあり、医師会との協議においてPCR検査体制の現状やワクチ

質問 早期の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための重要な対策であり、いつでもPCR検査が受けられる体制の充実を図るべきと考え、①医師会と連携した市による検査が一時休止となる理由は。②エッセンシャルワーカーに対するPCR検査の定期的な実施を。

答弁 ①市のPCR検査の件数が減少傾向にあり、医師会との協議においてPCR検査体制の現状やワクチ

質問 早期の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための重要な対策であり、いつでもPCR検査が受けられる体制の充実を図るべきと考え、①医師会と連携した市による検査が一時休止となる理由は。②エッセンシャルワーカーに対するPCR検査の定期的な実施を。

答弁 ①市のPCR検査の件数が減少傾向にあり、医師会との協議においてPCR検査体制の現状やワクチ

質問 早期の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための重要な対策であり、いつでもPCR検査が受けられる体制の充実を図るべきと考え、①医師会と連携した市による検査が一時休止となる理由は。②エッセンシャルワーカーに対するPCR検査の定期的な実施を。

答弁 ①市のPCR検査の件数が減少傾向にあり、医師会との協議においてPCR検査体制の現状やワクチ

質問 早期の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止を図るための重要な対策であり、いつでもPCR検査が受けられる体制の充実を図るべきと考え、①医師会と連携した市による検査が一時休止となる理由は。②エッセンシャルワーカーに対するPCR検査の定期的な実施を。

答弁 ①市のPCR検査の件数が減少傾向にあり、医師会との協議においてPCR検査体制の現状やワクチ

本会議において賛否の分かれたもの									
○は賛成 ×は反対									
件名	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	みらいネットワーク	日本共産党昭島市議団	無党派			採決の結果	
	(7)	(5)	(3)	(3)	(1)	(1)	(1)		
横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願	×	×	○	○	×	×	×	不採択	
コロナ禍における経済的救済措置において発生する特殊事例と税制について共有・協議を求める陳情書	×	×	○	○	○	○	×	不採択	

請 願 ・ 陳 情			
請 願			
件名	提出者	委員会の審査結果	本会議の結果
横田基地にかかわる「日米合意」の検証と実態調査を行い、国に対し騒音軽減の施策を求める交渉を行うことに関する請願	昭島市つつじが丘の住民3人ほか702人	基地対策特別委員会 不採択	不採択
陳 情			
件名	提出者	委員会の審査結果	本会議の結果
コロナ禍における経済的救済措置において発生する特殊事例と税制について共有・協議を求める陳情書	昭島市宮沢町の住民	厚生文教委員会 不採択	不採択

質問 千葉県八街市の通学路で子どもたちが犠牲になる交通事故が発生し、国は通学路の合同点検を行うと発表した。児童・生徒の命を守る取り組みについて、

①通学路の点検結果を公表し、子どもたちが危険箇所を自ら考え報告する場を設けては。また、今後も点検を継続する考えは。

②通学路の危険な民間ブロック塀の撤去補助が始まったが、更に周知する考えは。

③通学路の合同点検を契機に、関係機関等との連携を深め、改善していく考えは。

答弁 ①広く協力が得られるよう、市や学校のホームページを活用した啓発に取り組んでいく。また、合同主のいない猫を生んでしま

う。地域猫活動が重要だが、ボランティアの人数も少なく、経済的に厳しいとの相談を受けるが、①持続可能な地域猫活動の実現のため、ボランティア団体や個人の募集を積極的に行う考えは。②不妊手術には費用が多くかかるため、補助金額を引き上げる考えは。③市民から相談を受けた際には、地域猫活動の現状を伝え、共に活動してもらえ

るような声掛けが必要では。

答弁 ①②近隣市の動向を勘案し、地域猫活動を行っている団体と協議しながら、検討していく。③地域猫活動を正しく理解してもらい、新たな人材発掘や団体育成につながるよう努める。

質問 ひとり親支援について、①ひとり親家庭には離別だけでなく、死別や未婚があり、死別においては、悲しみの中で行政手続きを行うことが多く、当事者の負担は計り知れない。また、手続きの流れが煩雑で分かりにくいとの声も聞く。窓口での負担を取り除く体制づくりを。

②毎年8月の児童扶養手当の現況届を提出する期間に、有益な情報を受け取ることができるよう専用窓口を開設しては。③就労支援として、国ではデジタル分野における民間資格取得訓練のオンライン受講も可能とする拡充を行っている。市でも周知・啓発を。

答弁 ①ワンストップで対応

窓口の開設は、担当課が並行して業務を行っていることなどから、困難性がある。③市ホームページで周知を

について、痴漢被害は多くの方が相談できずにいる現状がある。被害防止のため、不審者情報を共有メール等で知らせる仕組みづくりを。

答弁 警察署から広報要請がある場合、携帯メールなどで情報提供を行っている。引き続き、犯罪抑止効果のある手法を検討していく。

会議録をホームページで閲覧できます

開催日	開催時間	会議名	場所
11月12日(金)	午前9時30分	総務委員協議会	会議室402・403
11月15日(月)		厚生文教委員協議会	
11月16日(火)		建設環境委員協議会	
11月17日(水)	特別委員会		
11月18日(木)			
11月19日(金)	午前9時30分	議会運営委員会	

第4回定例会 *インターネット中継を実施

開催日	開催時間	会議名	場所
11月29日(月)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
11月30日(火)		本会議(一般質問)*	
12月1日(水)		本会議(一般質問)*	
12月2日(木)		本会議(一般質問・議案上程)*	
12月6日(月)		補正予算審査特別委員会	会議室402・403
12月7日(火)		総務委員会	
12月8日(水)		厚生文教委員会	
12月9日(木)		建設環境委員会	
12月10日(金)	特別委員会		
12月13日(月)			
12月15日(水)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

開催日	開催時間	会議名	場所
1月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第4回定例会で審査を希望する請願等は、11月15日(月)午後5時までに提出をお願いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。

議会事務局 電話042-544-4476(直通)

ご利用ください

声の市議会だより

点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

電話 042-544-4476(直通)

傍聴される方へのお願い

昭島市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、傍聴される際には、以下の4点にご協力をお願いしております。

1. 受付時に非接触式体温計による検温を行います。

2. マスクの着用をお願いします。

3. アルコール消毒液での手指消毒をお願いします。

4. 傍聴席では間隔を空けて着席をお願いします。

傍聴席の間隔を空ける対応のため、傍聴席を削減しております。

傍聴を希望される方が席数を超過した場合は、傍聴をお断りすることがあります。

ご理解とご協力をお願いします。

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意

任期満了に伴い、次の方を再任することについて、同意しました。

滝口 秀男 氏 (昭和町在住)